

▶ATPふき取り検査（A3法）ふき取り検査箇所



検査箇所(例)	管理基準値(RLU)	ふき取り方法
まな板	500	中央付近10cm四方
ザル・ボウル	200	中央底の部分10cm四方と内側上端部分
調理台	200	任意の場所10cm四方
包丁	200	刃の両面全体、持ち手、継ぎ目など
バット	200	汚れの残りやすい角部分
鍋	200	中央底の部分10cm四方と内下端部分
冷蔵庫（取っ手）	200	取っ手全体の内側、外側
冷蔵庫（内棚）	500	棚の中央10cm四方
シンク	200	四つ角、中央10cm四方

▶ルシパック A3 Surfaceの使用方法

運用マニュアルはこちら▶



①ふき取る

ルシパックA3Surfaceの綿棒を水道水で濡らせて、検査対象をふき取る。

②よく振る

綿棒ホルダーを本体に戻しワンプッシュ。チューブ中間の液を底に振り落とし、粉末の試薬を溶かす。

③測定する

ルシパックA3SurfaceをルミテスターSmartの測定室に入れて、測定する。

ルミテスター活用事例はこちらから

活用事例
ご紹介

- ◆日本ハム株式会社
- ◆キッコーマンソイフーズ株式会社
- ◆株式会社トリドールホールディングス
- ◆株式会社あきんどスシロー

- ◆ハイアットリージェンシー東京
（株式会社ホテル小田急）
- ◆東京都港区みなと保健所
- ◆株式会社ライフコーポレーション



製造販売元:

キッコーマンバイオケミファ株式会社

東京 〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1
TEL:03-5521-5490 FAX:03-5521-5498

大阪 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70
なんばパークス内パークスタワー5階
TEL:06-6636-6867 FAX:06-6636-6903

E-mail : biochemifa@mail.kikkoman.co.jp
URL : http://biochemifa.kikkoman.co.jp

©2018 Kikkoman Corp(1441D190101)

HACCP

における ATPふき取り検査(A3法) の活用について



kikkoman

HACCPにおける 衛生管理と A3法の活用



HACCP導入のための7原則12手順

HACCPによる衛生管理とは…
一般衛生管理を土台として、工程ごとに重要管理点（CCP）を
モニタリングして食品の安全をコントロールするシステム。
HACCPと一般衛生管理は「車の両輪」の関係です。
どちらが欠けても仕組は回りません。

- ▶ 手順1 HACCPチームの編成
- ▶ 手順2 製品説明書の作成
- ▶ 手順3 意図する用途及び
対象となる消費者の確認
- ▶ 手順4 製造工程一覧図の作成
- ▶ 手順5 製造工程一覧図の現場確認

- ▶ 手順6 **原則1** 危害要因の分析
- ▶ 手順7 **原則2** 重要管理点の決定
- ▶ 手順8 **原則3** 管理基準の設定
- ▶ 手順9 **原則4** モニタリング方法の設定
- ▶ 手順10 **原則5** 改善措置の設定
- ▶ 手順11 **原則6** 検証方法の設定
- ▶ 手順12 **原則7** 記録と保存方法の設定

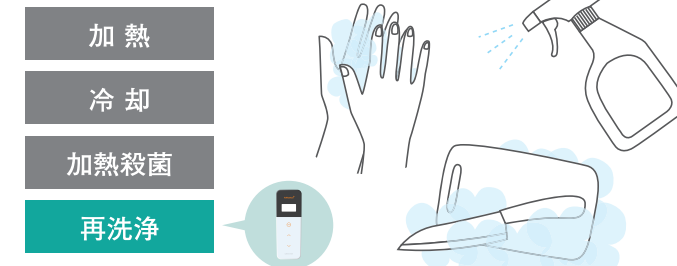
HACCPと一般衛生管理の関係



手順10 原則5 改善措置の設定

管理基準が達成できなかった場合、製造工程の問題点の修正と
是正を行います。

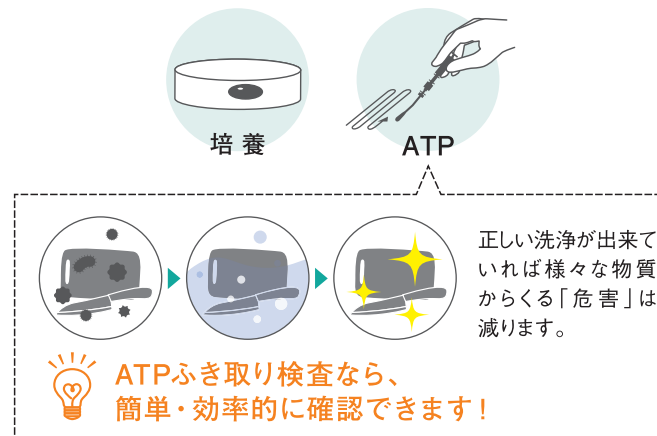
▶ 危害要因を除く為の対策例



▶ 改善措置設定後、検証方法を設定します

手順11 原則6 検証方法の設定

改善措置などが正しい方法か、検証が必要です。例えば器具や製造
機器が清潔か？危害要因を一つ一つ検査するには、コストも時間も
かかるため、共通する「ATP」を検証するのが効率的で、効果的です。



手順12 原則7 記録と保存方法の設定

検証の記録、モニタリングの記録などHACCPでは「記録」する
ことが欠かせません。目視確認や「Yes」「No」の記録だけでなく、
数値で記録すると科学的でより「記録」として活用ができます。



▶ 各衛生管理場所

ルミテスターで測定



▶ データを専用アプリ「Lumitester」で管理



▶ 管理者が一元管理可能



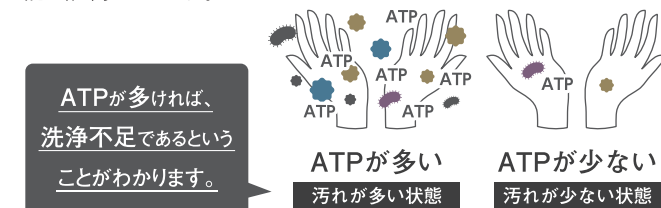
ルミテスター・ルシパックによるATPふき取り検査(A3法)とは

▶ 食品製造現場のリスク



▶ ATPふき取り検査（A3法）とは？

ATP（アデノシン三リン酸）を汚染指標にして、ATP・ADP・AMP量を測定し、その場で洗浄度を確認できます。清潔な状態（食品残渣や、菌が除去された状態）になったか一目で確認・記録できます。

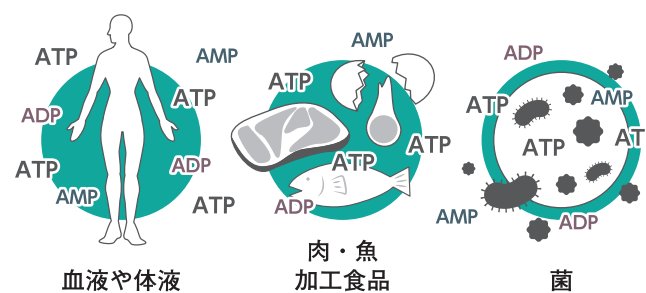


▶ ふき取り箇所例



▶ ATPとは？

ATP（アデノシン三リン酸）はあらゆる生物がもつエネルギー代謝に必須の物質です。食品や菌をはじめとした「有機物」の多くに共通して存在します。
ルミテスター・ルシパックでは、ATPだけでなく、ADPやAMPも測定できることから、高感度に検査が可能です。



※ADP、AMPはATPが分解した物質です。食品残渣をはじめ、ATPだけでは見逃してしまう汚れを取りこぼし少なく検査が可能です。